

## 身元調査ポリシー

国際ソロプチミストアメリカ(SIA)は、参加者の若者の安全、ウェルビーイング、尊厳の保証に全力を傾けています。SIA では、米国およびカナダで若者と関わる成人全員に身元調査を受けることを義務付けており、これはクラブの定められた裁定プロセスに従って検討されます。身元調査は、地方自治体、州、国で定められている要件に準拠する必要があります。これは、青少年との活動から生じる可能性のある法的責任から組織(SIA および皆様のクラブ)ならびにボランティアの方々を保護する目的で、ソロプチミストの保険会社により義務付けられています。

米国およびカナダ以外の国では、それぞれに若者との活動に関する規則や身元調査の要件が異なります。各クラブは、適用される国内法および地域の法律を確認し、若者と活動するボランティアに必要とされる適切な審査またはクリアランス(身元調査の潔白)について決定する必要があります。

[SIA の「若者と一緒に活動するための基準」](#)をご参照のうえ、若者との活動における規則に準拠していることをご確認いただくようお願いいたします。

### 身元調査/クリアランスの要件

- 若者が参加するプロジェクトを開始する前に、全会員およびボランティアは、地域、州/県、および国の要件に従って適切な身元調査を完了する必要があります。必要とされる身元調査の種類は、若者が関わる活動、ならびにクラブの所在地ごとに適用される要件に基づいて決定されます。クラブごとの要件に基づき、クラブ会員およびボランティアが若者と活動するにあたって必要となる身元調査に関するポリシーを作成しておくことを強くお勧めします。
- クラブは、現地の法律、規制、基準に準拠した独自の身元調査ポリシーを確立する必要があります。このポリシーには、フラグが付けられた身元調査を検討する[裁定プロセス](#)、ならびに適格性を判断するための裁定マトリクス表が含まれる必要があります。クラブのポリシーとクラブ・レベルの裁定慣行を確立する際には、該当する地域の学区または青少年支援団体のガイドラインを参照することを SIA は推奨しています。SIA パートナーは、[組織の身元調査ポリシー](#)を参照し、[現地の基準に従う必要があります](#)。
- プログラムおよびクラブリーダーは、若者が関わるプログラムに参加する成人全員が最新かつ有効な身元調査記録を保持していることを確認する必要があります。

- 身元調査のクリアランスを取得していないボランティアは、若者が関わるプロジェクトへの参加に適切な人材かを決定するためにクラブの[裁定プロセス](#)に従い審査されます。下記の[クリアランスを取得していない犯罪歴への対応指針](#)をご参照ください。
- 承認済みの身元調査記録の有効期間は最長3年です。ただし、クラブの身元調査ポリシーまたは適用される法令により、これより短い有効期間が定められる場合があります。
- SIAは、米国内のクラブの身元調査に使用するサービスとして[グローバル調査サービス\(GIS\)](#)を推奨しています。SIAは、GISを通じて特定の種類の身元調査を対象とする割引価格の交渉を行いました。クラブは、クラブ・レベルの身元調査ポリシーを策定する際にGISからのガイダンスを受けると、GISとの直接的なパートナーシップを確立することにより恩恵を受ける場合があります。
- 詳細および指針については、[身元調査に関してよくある質問](#)をご参照ください。

## クリアランスを取得していない、またはフラグが付けられた犯罪歴への対応指針

潜在的な記録が特定された場合、その記録が報告対象かどうかを判断するために追加の調査が必要になります。これにより、個人の記録が完全かつ正確に審査されることが保証されます。

追加調査の結果、犯罪歴の身元調査に重罪または軽罪が含まれていることが判明した場合、**フラグが立て**られたり、「クリアランスを取得していない」とみなされたりする可能性があります。

追加の調査によりフラグが付けられたレポートが見つかった場合、最終的な身元調査の結果を検討する際に、SIAクラブは、公正で一貫性があり、若者のことを一番に考えた[裁定プロセス](#)を適用する必要があります。

## クラブの裁定プロセス

裁定プロセスは、身元調査の結果を検討して、違法・犯罪行為の有無に基づき適格性について適切な判断を下すために一貫して使用される方法を指します。詳細については、[身元調査に関してよくある質問](#)をご覧ください。

各クラブの身元調査ポリシーには、クリアランスを取得していない、またはフラグが付けられた犯罪歴を含む身元調査結果を処理するための明確な裁定プロセスを含める必要があります。

決定にあたっては以下を考慮してください。

- 違法・犯罪行為の性質と種類
- 違法・犯罪行為の発生からの経過期間
- 当該の違反・犯罪行為が若者の安全やプログラムの健全性に影響するものかどうか
- ボランティアの役割に関連する若者との接触と責任のレベル

クラブがクラブ・レベルの裁定慣行を確立する際に、地元の法律、規制、および基準に準拠していることを確認するために、該当する地域の学区または青少年支援組織のガイドラインを参照することをSIAは推奨して

います。クラブは、自国および州/県における特定の法的要件および組織的要件に準拠していることも確認する必要があります。

さらに、推薦状や職歴において安全上の懸念が認められず、虐待や重大な不正行為の履歴がないことが条件として求められます。

### 自動的に資格を失う違反行為

身元調査により以下の履歴が判明した場合、当該の個人は若者と関わる役職に就くことはできません。

- 性犯罪
- 児童に対する犯罪
- 人に対する暴力犯罪
- 家庭内暴力および家族関連暴力
- 武器関連の犯罪
- 人身売買や誘拐

これらのカテゴリは、最低限の資格喪失事由を示すものです。クラブには、独自のポリシー裁定慣行および裁定マトリクス表を確立することが義務付けられており、これには他の資格喪失事由が含まれる場合があります。これらの推奨事項は、あくまでも指針として提供されます。

このポリシーは、若者と関わる活動に関連する身元調査および裁定に関する最低基準を定めるものです。これらの指針は、若者の安全を最優先に考え、クラブが明確かつ公正で、法的に準拠した身元調査を実施できるよう支援することを目的としています。クラブは、適用法および SIA の要件に従って、クラブ・レベルの身元調査ポリシーを実施・施行する責任を負います。

クラブは、地域の規制要件を継続的に遵守し、SIA の「若者と一緒に活動するための基準」に準拠していることを確認するために、定期的にポリシーを見直す必要があります。

ご質問やご不明な点がございましたら、[program@soroptimist.org](mailto:program@soroptimist.org) までお問い合わせください。

---

SIAパートナーとは、「夢を拓く」のカリキュラムを使用するにあたってSIAとの合意契約を結んだ外部組織を指します。